

令和6年度

# 教育要覧

町花 つつじ



(昭和46年4月1日制定)

町木 まつ



(昭和46年4月1日制定)

猪名川町教育委員会

## 町章



(昭和37年4月10日制定)

## 町民憲章

猪名川町は、猪名川の清流に沿い、北摂連山に囲まれた豊かな自然と、将来への限りない希望を持った町です。

わたくしたちは、このふるさとの町を愛し、育てるため、責任と誇りをもって町民憲章をさだめます。

- 一 めぐまれた自然をまもり、清潔な環境の美しい町をつくりましょう。
- 一 社会の道徳をまもり、平和で安全な明るい町をつくりましょう。
- 一 たのしく働き、物を大切にし、豊かな町をつくりましょう。
- 一 スポーツと文化に親しみ、健康でほがらかな、ゆとりある町をつくりましょう。
- 一 おたがいが励まし合い、ささえ合い、みがきあってしあわせな町をつくりましょう。

(昭和54年12月25日制定)

# 目 次

ページ

1. 猪名川町の概要	
(1) 沿革	1
(2) 位置及び面積	1
(3) 人口の推移	2
2. 教育行財政	
(1) 猪名川町教育振興基本計画	3
(2) 教育委員会の沿革	6
(3) 教育長、教育委員	13
(4) 歴代教育委員長、教育長、教育委員	13
(5) 教育委員会事務局	16
(6) 町予算における教育予算構成比	18
(7) 教育費歳出予算額の比較（当初）	19
3. 学校教育	
(1) 学校教育施設概要	20
(2) 学校・園一覧	21
(3) 学校運営協議会委員一覧	22
(4) 児童・生徒・園児数等一覧	23
(5) 児童・生徒・園児数の推移	24
(6) 町立学校・園の学区	25
(7) 教職員研修一覧	26
(8) 教育支援センター研修計画	28
(9) 学校給食	29
(10) 就学援助制度	29
(11) 奨学金制度	29
4. 生涯学習	
(1) 社会教育事業一覧	30
(2) 社会教育施設概要	31
(3) 文化財一覧	32
国・県指定	32
町指定、国登録	33
文化財所在地図	34

## 5. 各種委員団体

(1) 社会教育委員 .....	35
(2) 文化財審議委員会委員 .....	35
(3) 多田銀銅山遺跡保存活用委員会委員 .....	35
(4) 図書館協議会委員 .....	35
(5) 学校給食センター運営委員会委員 .....	35
(6) 社会教育関係団体 .....	35

# 1 猪名川町の概要



## 1. 猪名川町の概要

### (1) 沿革

猪名川町は、その昔、東大寺大仏鑄造の際に、銅を献じたと伝えられている多田銀銅山を中心にひらけ、その名が示すように多田源氏ゆかりの地として武家文化の栄えた所でもあります。

江戸時代になると徳川幕府は、銀を含む大鉱脈の発見を契機に直轄地として代官所を設け、周囲の3郡72村を銀山付村として支配しました。この銀山が最も繁栄した頃には、「銀山三千軒」と言われるほどの賑わいを見せていました。

明治4年の廃藩置県によって、この地域は兵庫県と大阪府とに分割され、明治22年、町村制の施行により、中谷村、六瀬村が誕生しました。さらに、昭和30年4月10日、町村合併促進法に基づき、中谷村、六瀬村が合併し、猪名川町が誕生しました。

以来、阪神の大都市近郊に位置する本町は、交通網の整備とともに昭和40年代から大規模な住宅地開発が進み、美しい自然に恵まれた素晴らしい住環境を求める大勢の人々が各地から移り住みました。合併当時の人口は7,610人でしたが、現在では約3万人が緑とともに暮らす住宅都市として発展してきました。

猪名川町は、まちの将来像である「"つながり"と"挑戦"幸せと笑顔あふれるまち猪名川」の実現を目指してまちづくりを進めています。

### (2) 位置及び面積

本町は、町の中央を流れる猪名川に沿った地形で、北を丹波篠山市、東を大阪府能勢町、西を三田市、南東を川西市、南西を宝塚市と境界を接しており、兵庫県阪神地域の東北部に位置し、東西8.0km、南北18.1kmと細長く、90.33km<sup>2</sup>の面積を有しています。町域の80%が兵庫県立自然公園に指定されており、阪神地域の最高峰・大野山をはじめ、緑豊かな山々に囲まれています。

位置	北緯	35° 01' 24" (最北)
		34° 51' 37" (最南)
	東経	135° 25' 16" (最東)
		135° 17' 53" (最西)
海拔		753m (最高)
		66m (最低)
面積		90.33km <sup>2</sup>

人口及び世帯数 (令和6年4月1日現在)

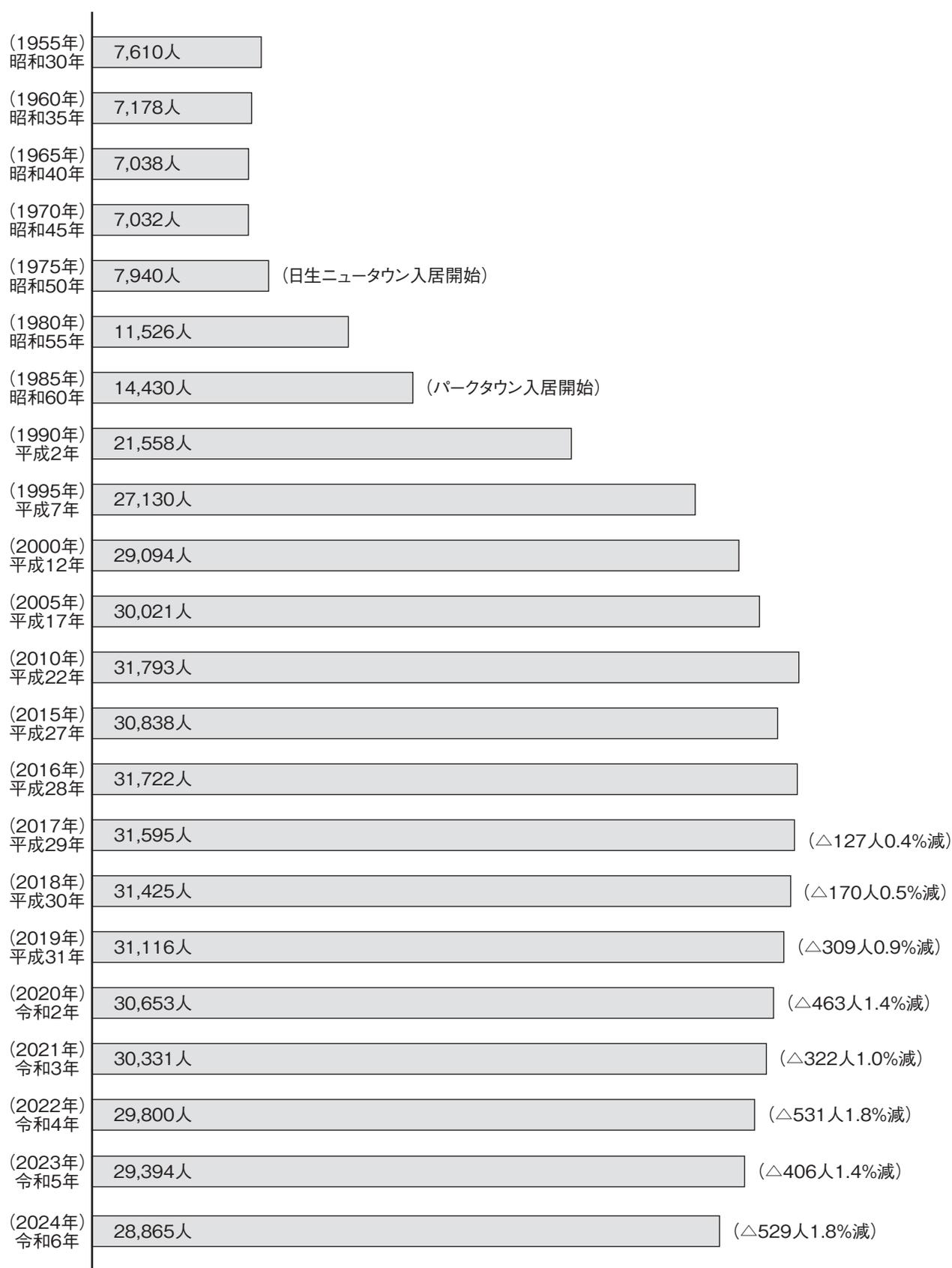
人口	28,865人
	(男13,755人、女15,110人)
世帯数	12,480世帯



### (3) 人口の推移

※昭和30年～平成27年の人口は国勢調査人口

※平成28年以降の人口は住民基本台帳4月1日現在



## 2 教育行財政



## 2. 教育行財政

### (1) 猪名川町教育振興基本計画

#### 1 猪名川教育の基本理念

## あす えが 未来を描き あす ひら 未来を拓く猪名川の教育

本町では教育基本法に基づき、教育の振興方針と施策の体系を示し、町全体での教育振興を図るため、平成24年度から平成28年度を計画期間とする、「猪名川町教育基本計画」を策定し、「子どもも育つ、大人も育つ、教育の心のある町」を基本理念として、取組を進めてきました。その後、計画を一部修正するとともに2年延長を行い、平成31年度（令和元年度）より進捗状況の評価やこれまでの成果と課題、国・県の教育施策や本町の教育を取り巻く情勢に基づいてその内容を見直し、新たに「未来を描き 未来を拓く猪名川の教育」を基本理念とする「猪名川町教育振興基本計画」（計画期間：平成31年度から令和6年度（当初より1年延長））を策定しました。

少子高齢化、急激な人口減少、グローバル化や高度情報化の進展など、社会情勢が大きく変化する中で、教育を取り巻く環境においても様々な課題が指摘されています。

「すでに存在するもの」の中からより良い選択ができるように学ぶ社会から、「今は存在しないもの」を考え創造するために学ぶ社会の到来を迎えた今、猪名川町では、夢と志を持って予測困難な未来をたくましく生き抜く力を持った人間を育てる教育を推進します。

## 2 目指す人間像と培いたい力

ふるさとを  
愛する人

ふるさと猪名川の自然、歴史、文化に誇りと愛着を持ち、地域や国、そして世界の平和と発展に貢献する力

志高く夢に  
挑戦し続ける人

生涯にわたって個性や資質能力を磨き、高い志を持って自分の夢の実現に向かって努力し挑戦し続ける力

共生し  
自立する人

思いやりと寛容の心、人間愛を持って多様な考えの人たちと共感・共生し合いながら、自分の未来を切り拓く力



### 3 教育の基本目標

#### (1) 縦の接続、横の連携による質の高い学校教育の推進

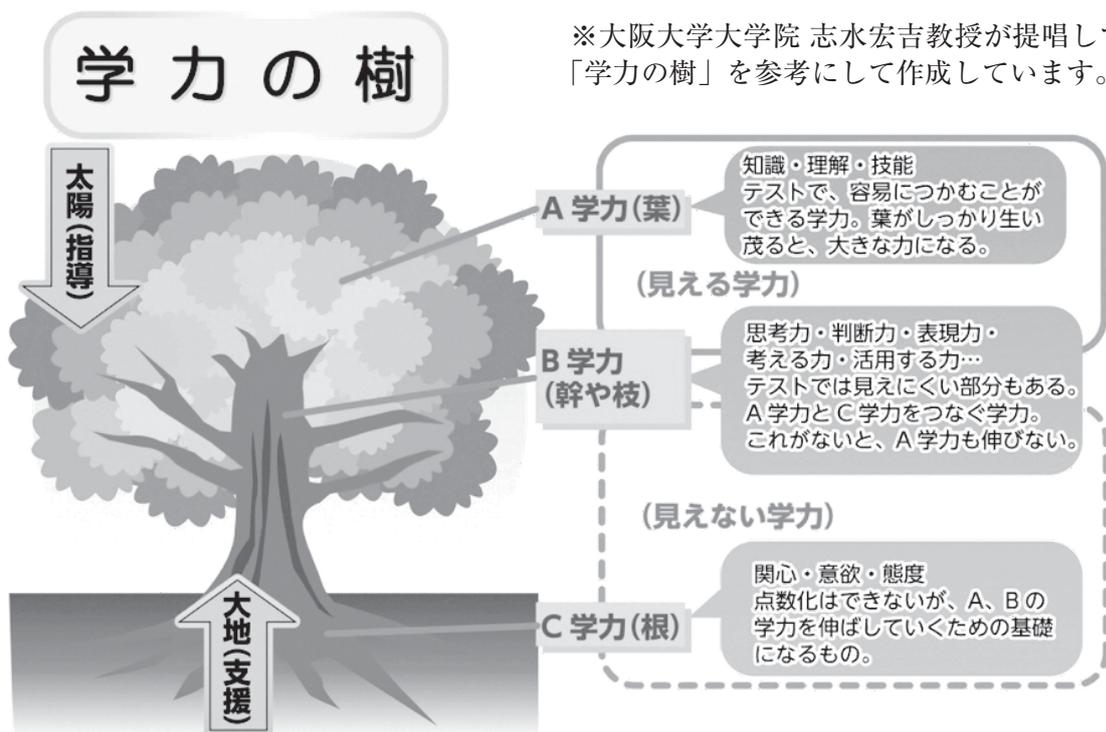
幼稚園・保育所から小学校、中学校まで一貫した理念と課題意識を共有し、一人一人の子どもに丁寧に目配りされた円滑な接続を図ります。時代の変化に対応し、多様な教育課題に応える教育の達成に向け、学校間・教職員間の横の連携を強化し、質の高い学校教育を推進します。

#### (2) 子どもの学びと成長を支え、大人も共に育つ教育の推進

子どもの学びと成長を支える教育環境の整備に向け、学校・家庭・地域が連携し、教育に関わる大人も共に育つ教育を推進します。

#### (3) 生涯にわたる学びの支援と健康長寿を支えるスポーツの推進

誰もが生涯にわたって学び続けることができ、多様な経験・交流を通じて自己実現できるよう、学習・文化活動を振興します。地域の文化財の保存・活用や、地域活動の活性化に取り組むとともに、健康長寿を支えるスポーツ活動を推進します。



学力を木に例えると、「葉」は学力テストなどによって測定可能な「見える学力」＝「知識・理解・技能」、「根」は地面の下にあって直接見ることができない「見えない学力」＝「関心・意欲・態度」として考えられます。この「葉」と「根」をつなぐのが「幹」であり、これは「思考力や判断力、表現力」として考えられます。

「学力の樹」は「葉」と「幹」と「根」がバランスよく成長してこそ、全体としてすくすくと育つことができます。本町では、各学校・園において、この「葉」「幹」「根」の一つ一つを大切に育み、子どもたち一人一人の確実な学力の向上を目指し、「一人も見捨てない教育」を推進します。

## 4 施策体系



## (2) 教育委員会の沿革

- 昭30. 10 猪名川町教育委員会発足
- 昭31. 8 阿古谷小学校改築  
12 第1回文化祭開催
- 昭32. 4 猪名川溪谷が県立自然公園に指定
- 昭33. 9 六瀬中学校講堂兼体育館新築
- 昭35. 8 川西高校分校建築促進会発足
- 昭37. 4 県立川西高校猪名川分校開校  
第1回野外活動大会開催  
6 高校教育振興会発足
- 昭38. 7 第1回町民卓球大会開催
- 昭39. 2 中谷中学校講堂兼体育館新築  
楊津小学校及び阿古谷小学校給食室完成  
4 川西高校猪名川分校の全日制移行に伴い、県立伊丹高校猪名川分校となる  
教職員住宅、2団地10戸完成
- 昭40. 8 夏季学生村開設
- 昭41. 2 尼崎市立青少年いこいの家完成  
3 いこいの家食堂開設、町連合婦人会が経営に参加  
4 柏原幼稚園を大島幼稚園に、阿古谷幼稚園を猪名川幼稚園に統合  
町立3幼稚園で1年保育実施  
柏原、阿古谷地域からの入園児に通園費用を助成
- 昭42. 4 健康教育促進（家庭バレーボールの普及）  
（重点施策）  
1. 生命の尊重と科学的な健康生活  
2. 基礎体力の向上  
3. 暮らしの文化振興  
4. 明るい人間関係  
六瀬中学校で登下校通学指導を通じ交通安全教育
- 5 町立学校給食センター竣工（柏梨田地区）学校給食始まる  
7 大野山に山の家完成  
町営万善プール完成オープン
- 昭43. 4 楊津小学校校舎鉄筋3階建改築
- 昭44. 2 町立つくし園開園  
3 天澤寺の石造燈籠（木津）県文化財指定

- 5 大島小学校校舎鉄筋3階建改築  
町文化財審議委員会設置
- 9 大島小学校柏原分校廃校 大島小学校に統合
- 昭45. 6 山陽自然歩道開通
- 昭46. 4 町木（まつ）・町花（つつじ）決まる  
町民会館オープン
- 8 広根・笹尾両学校プールオープン
- 10 猪名川町同和教育研究協議会第1回定期総会
- 昭48. 4 町教育推進員制度発足
- 昭49. 3 第1回町民マラソン大会開催
- 5 阿古谷小学校体育館改築
- 9 猪名川町同和対策審議会答申
- 昭50. 4 県立伊丹高校猪名川分校が県立猪名川高校として独立  
6 清水東会館・児童遊園完成  
10 県立猪名川高校を紫合へ移転改築
- 昭51. 4 町民広場として社会教育センターオープン  
差別のない町づくりの拠点 町立木津総合会館竣工  
子ども会連絡協議会発足
- 11 社会教育センターに民俗資料室を開室
- 昭52. 6 幼児交通安全クラブ4幼稚園でスタート  
7 町青少年問題協議会発足  
8 猪名川小学校を柏梨田に移転改築  
柏梨田教職員住宅竣工  
第1回町民盆踊り大会開催
- 昭53. 4 松尾台小学校開校（町立5番目、猪名川小学校より分離）  
6 公民館講座開講  
8 スポーツ教室交流会開催  
11 第1回町民体育大会開催  
12 能勢電鉄日生線開通（日生中央駅スタート）  
猪名川小学校・松尾台小学校体育館完成
- 昭54. 4 松尾台幼稚園開園（町立5番目、猪名川幼稚園より分離）  
身体障害者通園施設あすなろ園開設
- 5 戸隠神社本殿（肝川）国の重要文化財に指定（町第1号）  
9 大島小学校プール完成

- 11 新庁舎竣工  
町民憲章制定
- 12 教育委員会事務局新庁舎へ移転
- 昭55. 1 楊津小学校特別校舎（家庭科室）完成
- 3 松尾台幼稚園舎完成
- 6 猪名川町連合婦人会改め、猪名川町婦人会発足
- 11 母と子の幸せを考えるつどい開催
- 昭56. 4 中谷中学校新校舎完成
- 9 楊津小学校プール完成
- 11 旧中谷中学校が社会教育センター分館となる  
（スポーツ活動の場として開放）
- 昭57. 3 六瀬中学校体育館完成
- 4 町立学校給食センター移転改築（北田原地区）
- 6 町史編集に着手
- 8 猪名川小学校プール完成
- 9 六瀬中学校新校舎完成
- 12 六瀬中学校運動場整備完成
- 昭58. 4 町立ふるさと館開館（歴史民俗資料館）  
町史編集専門委員会発足
- 7 親子水泳教室開催
- 昭59. 8 中谷中学校プール完成
- 9 町民スポーツグラウンド完成
- 10 文化施設「静思館」を設置
- 12 町立ふるさと館催し会場完成  
町奨学金条例制定
- 昭60. 3 阿古谷小学校新校舎完成  
中谷中学校校舎増築工事完成  
大島小学校体育館完成  
町歴史年表発刊  
県立猪名川高校図書室開放（中学生以上一般）
- 6 大野山キャンプ場・千軒キャンプ場オープン
- 10 第1回町バドミントン大会開催
- 11 小学校連合音楽会開催
- 12 町民スポーツグラウンドにテニスコート完成
- 昭61. 4 楊津小学校体育館完成

- 7 日生公民館開設  
町営万善プール閉鎖、町営南プール（広根）オープン  
阿古谷小学校プール完成
- 昭62. 11 大島小学校運動場完成
- 7 六瀬中学校プール完成
- 9 「猪名川町史」第1巻（古代・中世編）発刊
- 昭63. 4 松尾台小学校・中谷中学校にコンピューター導入  
スポーツグラウンド夜間照明完成
- 12 教育委員会広報「ゆとり」第1号発刊
- 平元. 3 「猪名川町史」第2巻（近世編）発刊  
若葉教職員住宅竣工
- 4 特色ある学校づくり事業開始  
小学校で自然学校開始
- 平2. 4 猪名川中学校開校（町立3番目、中谷中学校より分離）
- 6 青少年指導員制度設置
- 12 「猪名川町史」第3巻（近現代編）発刊
- 平3. 4 町民会館を社会福社会館と改称  
中学校で自然学校開始
- 7 文化協会設立
- 9 町立文化体育館竣工  
社会教育センターを北田原体育館に改称し、社会教育センター図書室閉室
- 12 六瀬コミュニティセンター図書室開室  
「猪名川町史」第5巻（多田銀銅山史料編）発刊
- 平4. 4 町立学校給食センター増築  
（仮）文化創造センター準備室を社会福社会館内に設置
- 8 教職員姉妹都市派遣事業始まる  
中央公民館図書室休室  
阪神地区同和教育研究大会 猪名川町で開催
- 9 県立奥猪名健康の郷竣工  
学校週5日制（月1回）導入
- 11 第1回PTA活動実践発表会
- 12 町史編集室閉鎖
- 平5. 2 「猪名川町史」第4巻（史料編）発刊 全5巻完結
- 3 北田原体育館閉館
- 4 教育委員会事務局分庁舎へ移転

- 白金小学校開校（町立6番目、猪名川小学校より分離）  
 子育て学習センターを松尾台幼稚園内に設置
- 11 3中学校区で青少年健全育成推進会議発足
- 12 中学生姉妹都市派遣事業始まる
- 平6. 3 阿古谷幼稚園廃園
- 4 町立幼稚園2年保育開始
- 9 教育相談室開設
- 10 教育施設整備基本計画書策定（3次改訂）
- 平7. 3 スポーツ施設整備計画事業策定
- 4 学校週5日制（月2回）導入  
 楊津幼稚園及び大島幼稚園を廃園し、六瀬幼稚園を独立園として新設
- 5 子育て学習センターを柏梨田に移転
- 7 (仮)文化創造センター竣工、同センター準備室移転
- 8 青少年健全育成連絡協議会設立
- 9 (総称)生涯学習センター内に町立図書館および中央公民館を新設  
 猪名川町公民館をふれあい公民館に改称
- 10 図書館協議会発足  
 上野グラウンドに夜間照明設置
- 平8. 3 生涯学習センター（町立図書館・中央公民館）開館
- 6 教育研究所開設
- 11 中谷中学校創立50周年記念式典開催
- 平9. 4 六瀬中学校創立50周年記念式典開催
- 5 猪名川町生涯学習カレッジ “リバグレス猪名川” 開講
- 平10. 4 つつじが丘小学校開校（町立7番目、猪名川小学校より分離）  
 猪名川勤労者総合スポーツ施設（体育館）を新設
- 6 中学校でトライやる・ウィーク開始
- 平11. 1 町立図書館の貸出冊数2百万冊を突破
- 4 木喰仏が県指定有形文化財に指定  
 猪名川中学校創立10周年記念式典開催  
 教育研究所にインターネット接続
- 8 兵庫県人権・同和教育研究大会阪神地区大会、猪名川町で開催
- 12 阿古谷小学校体育館増改築竣工
- 平12. 1 六瀬中学校柔剣道場竣工
- 3 「人権教育のための国連10年」猪名川町行動計画策定
- 5 猪名川町同和教育研究協議会を、猪名川町人権・同和教育研究協議会に改称

- 平13. 2 子育て学習センター新設  
スポーツクラブ21阿古谷設立
- 7 B & G財団猪名川海洋センター竣工
- 9 スポーツクラブ21いながわ設立
- 平14. 4 社会教育課を生涯学習課と改称  
国民体育大会推進室新設
- 12 スポーツクラブ21やないづ設立
- 平15. 3 スポーツクラブ21松尾台設立
- 4 猪名川勤労者総合スポーツ施設（体育館）の譲渡を受け、猪名川町スポーツセンターに改称  
社会教育施設などの新情報システムが稼働
- 8 スポーツクラブ21しろがね設立
- 9 上野体育館閉鎖
- 10 スポーツクラブ21つつじ設立
- 平16. 1 スポーツクラブ21大島設立
- 3 上野グラウンド（レクスポ広場）閉鎖
- 5 教育研究所を紫合に移転、適応指導教室「STEPいながわ」開室
- 10 B & G財団猪名川海洋センターの無償譲渡を受け、猪名川町B & G海洋センターに改称
- 平17. 11 国体リハーサル大会（第31回内閣総理大臣杯 平成17年度全日本大学レスリング選手権大会）開催
- 平18. 3 第1回スポーツクラブ21 交流記念大会開催
- 4 つつじが丘幼稚園開園
- 10 第61回国民体育大会「のじぎく兵庫国体」（レスリング競技会）開催
- 平19. 4 多田銀銅山悠久の館開館  
大島小学校木造校舎竣工  
猪名川町B&G海洋センター指定管理者制度導入  
上野グラウンド夜間照明をスポーツグラウンドに移設運用開始
- 平20. 1 教育委員会事務局水道庁舎2階に移転
- 4 楊津小学校校舎竣工
- 平21. 3 猪名川町営南北プール閉鎖
- 4 猪名川町スポーツ施設指定管理者制度導入
- 平22. 3 町内全小・中学校に校内LAN整備  
柏梨田教職員住宅閉鎖
- 平23. 6 猪名川町教育基本計画策定

- 平24. 3 文化体育館大規模改修工事
- 平25. 3 阿古谷小学校閉校（開校140周年）  
多田銀銅山悠久広場竣工  
猪名川町B & G海洋センター大規模改修工事
- 4 阿古谷小学校を松尾台小学校へ統合  
阿古谷小学校の施設を社会教育施設として供用開始
- 12 つつじが丘多目的広場完成
- 平26. 11 給食センター全施設更新
- 12 旧阿古谷小学校の活用事業決定
- 平27. 4 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正による教育委員会制度に移行  
組織改編により名称変更（教育振興課、社会教育室、学校教育課）  
静思館管理を教育委員会に移管  
教育研究所を教育支援センターに名称変更
- 10 多田銀銅山遺跡（銀山地区）が国史跡に指定
- 平29. 3 猪名川町教育基本計画改定（平成30年度まで延長）
- 平30. 3 猪名川町立学校園の適正規模・適正配置等教育環境あり方に関する基本方針策定
- 12 猪名川町教育振興基本計画策定
- 令元. 10 猪名川町立中学校再編計画策定
- 令2. 1 学校空調設備整備
- 6 GIGAスクール構想に基づく一人一台タブレット端末整備
- 令3. 3 つつじが丘幼稚園閉園  
千軒キャンプ場閉鎖
- 5 町立幼稚園一時預かり保育開始
- 令4. 3 中谷中学校閉校（開校75周年）  
六瀬中学校閉校（開校75周年）
- 4 清陵中学校開校（中谷中学校・六瀬中学校再編）  
全町立小中学校をコミュニティスクールに指定
- 令5. 3 松尾台幼稚園閉園
- 4 町立幼稚園3年保育開始  
全町立幼稚園をコミュニティスクールに指定

(3) 教育長、教育委員



中西教育長



田尻教育長職務代理者



北垣委員



渡瀬委員



上神委員

役職名	氏名	任期
教育長	中 西 一 成	令和6年4月1日～令和9年3月31日
教育長職務代理者	田 尻 さ づ 津	平成29年10月1日～令和3年9月30日 令和3年10月1日～令和7年9月30日
教育委員	北 垣 ゆ き こ 子	令和元年10月1日～令和5年9月30日 令和5年10月1日～令和9年9月30日
教育委員	渡 瀬 ひ ろ ふ み 文	令和2年12月23日～令和6年12月22日
教育委員	上 神 善 太 郎	令和4年10月6日～令和8年10月5日

(令和6年4月1日現在)

(4) 歴代教育委員長、教育長、教育委員

歴代教育委員長

氏名	就任	退任
頭 司 静 男	S30	S30
中 元 武 一	S31	S40
福 村 得 治	S40	S52
中 西 清	S52	S60
高 岡 忠 夫	S60	H5
平 井 達 也	H5	H8
肥 爪 稔	H8	H10
森 田 壽 江	H10	H11
辻 口 悦 司	H11	H16
山 田 恵 美 子	H16	H20
羽 間 鋭 雄	H20	H24
中 村 清 子	H24	H27

(平成27年3月制度改正により廃止)

歴代教育長

氏名	就任	退任
石 黒 悦 太 郎	S30	S31
福 井 秀 三	S31	S31
北 山 喜 久 馬	S31	S41
庵 原 三 郎	S41	S51
中 尾 勝	S51	S53
生 駒 雄 伯	S53	S61
田 家 好 雄	S61	H2
上 田 政 夫	H2	H6
井 本 幸 太 郎	H6	H10
由 良 規 矩 夫	H10	H14
橋 本 義 和	H14	H21
辰 巳 昌 男	H21	H27
中 西 正 治	H27	R6
中 西 一 成	R6	現在

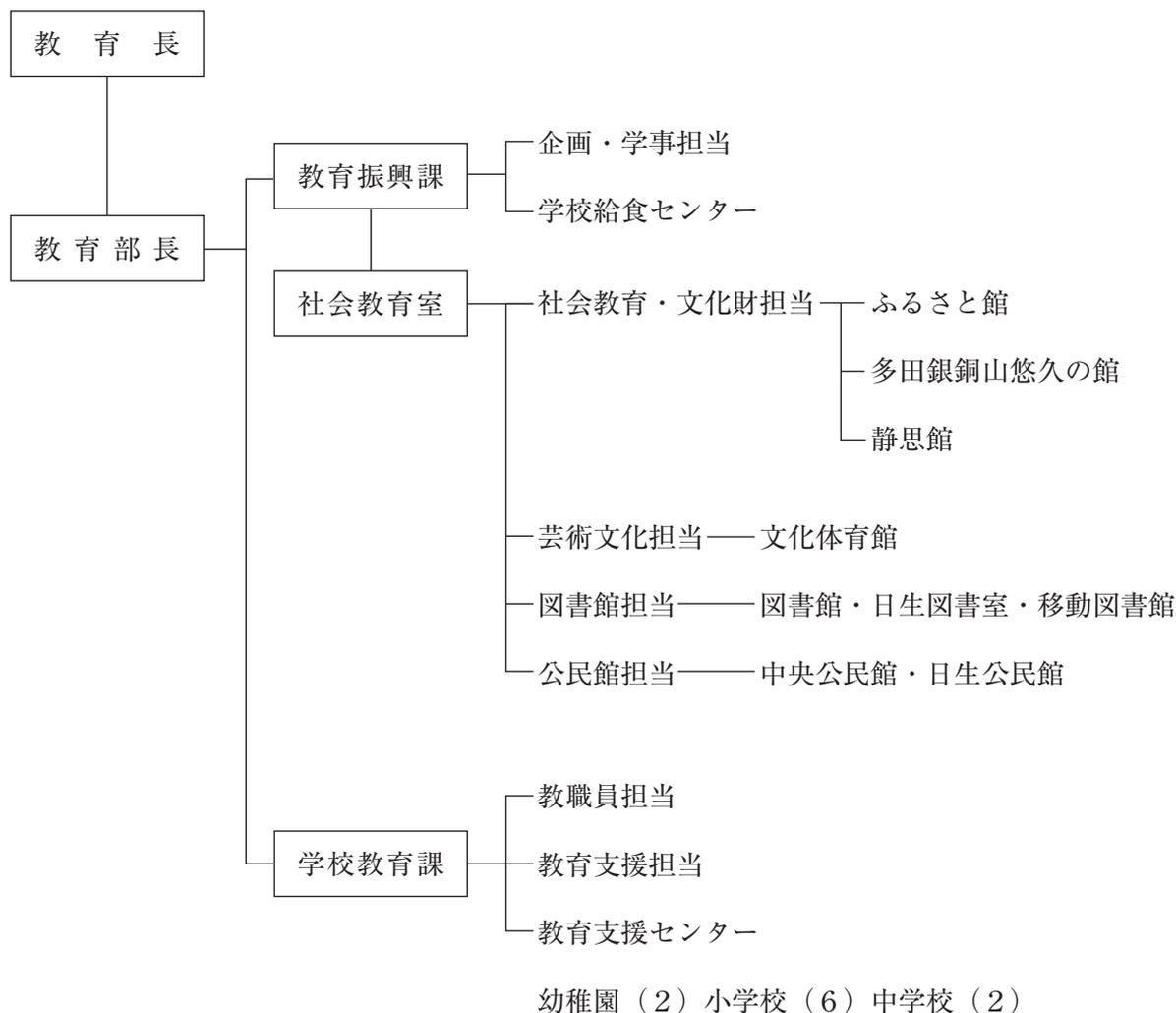
(平成27年4月以降は新教育長)





(5) 教育委員会事務局

①組織図



②事務局の職員数

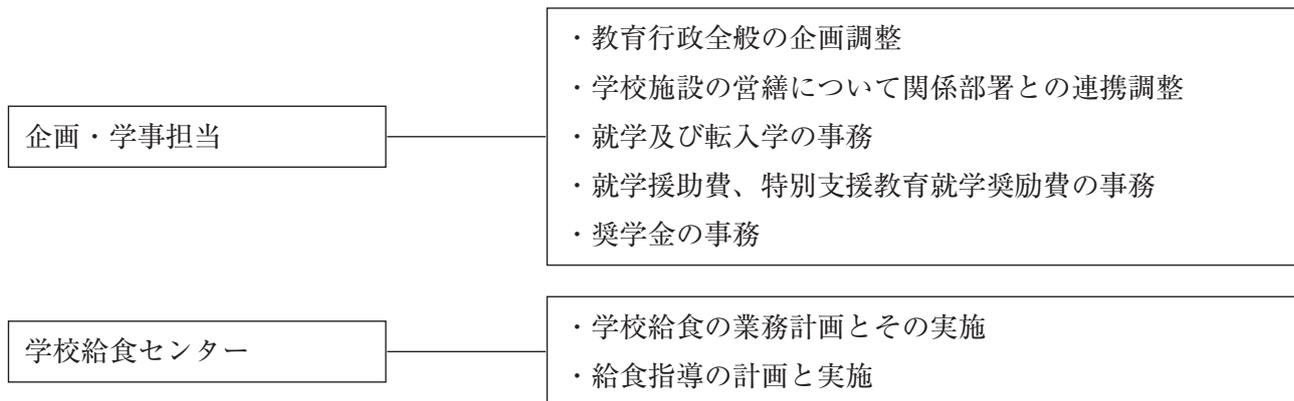
令和5年4月1日現在

	教 育 部 長	教 育 振 興 課	学 校 給 食 セ ン タ ー	社 会 教 育 室	文 化 体 育 館	図 書 館	公 民 館	学 校 教 育 課	合 計
職 員 数	1	6	6	2	2	4	1	17	39

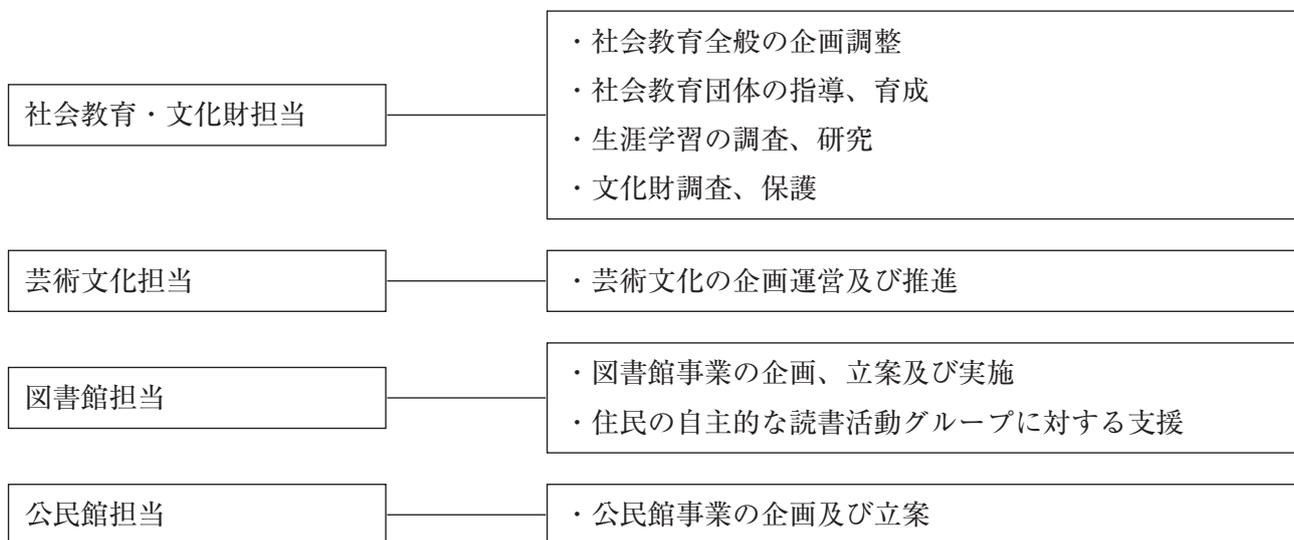
※上記は一般職に属する職員数（再任用職員を含む）です。

### ③事務分掌

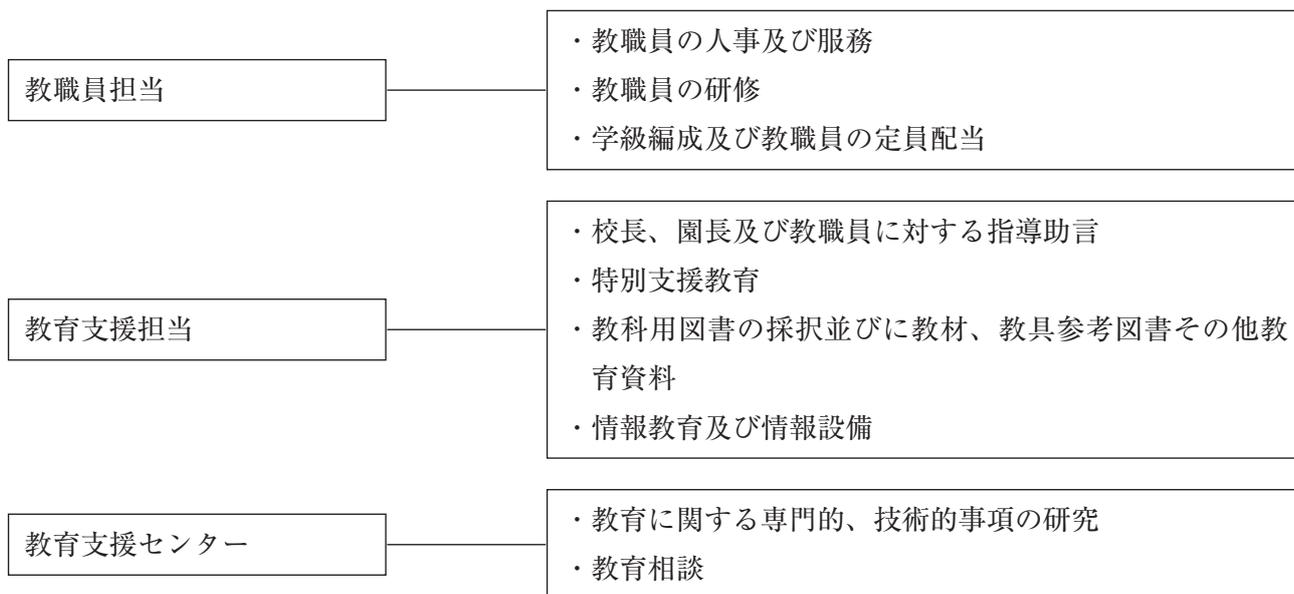
#### 教育振興課



#### 社会教育室



#### 学校教育課

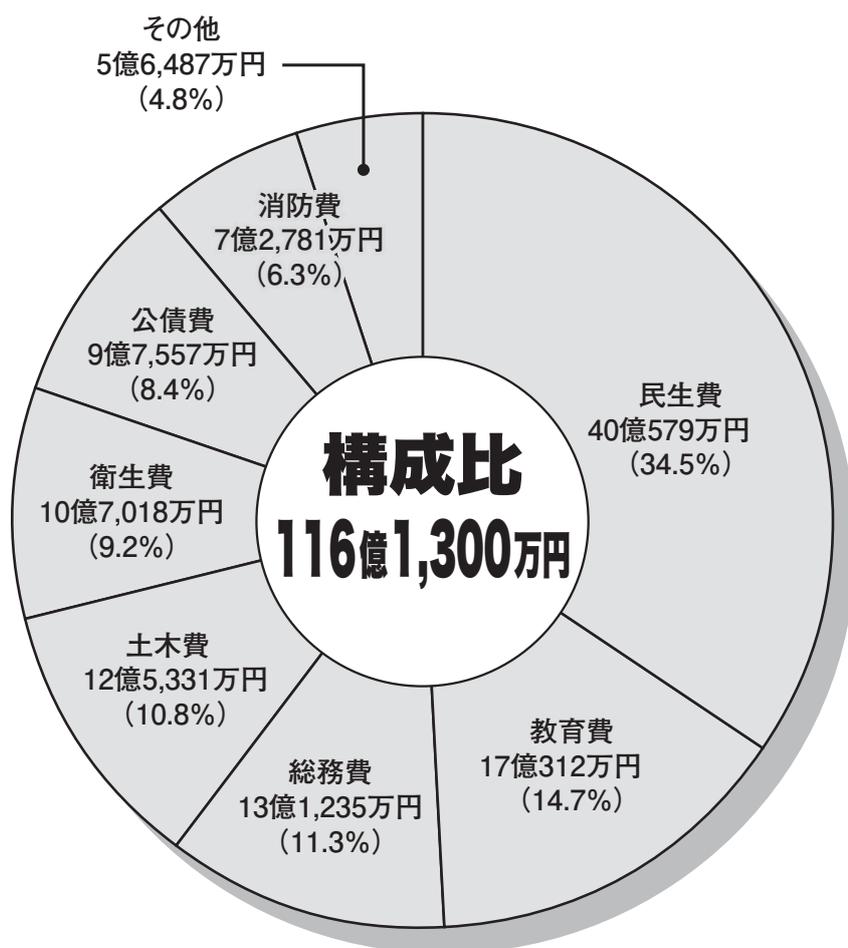


※主な事務分掌を記載しています。

(6) 町予算における教育予算構成比

(単位：千円、%)

	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較 (A) - (B) = C	比較増減比 C/(B) × 100
一般会計 (1)	11,613,000	11,185,000	428,000	3.8
教育費 (2)	1,703,122	2,082,393	△379,271	▲18.2
構成比 (2)/(1) × 100	14.7	18.6	-	-

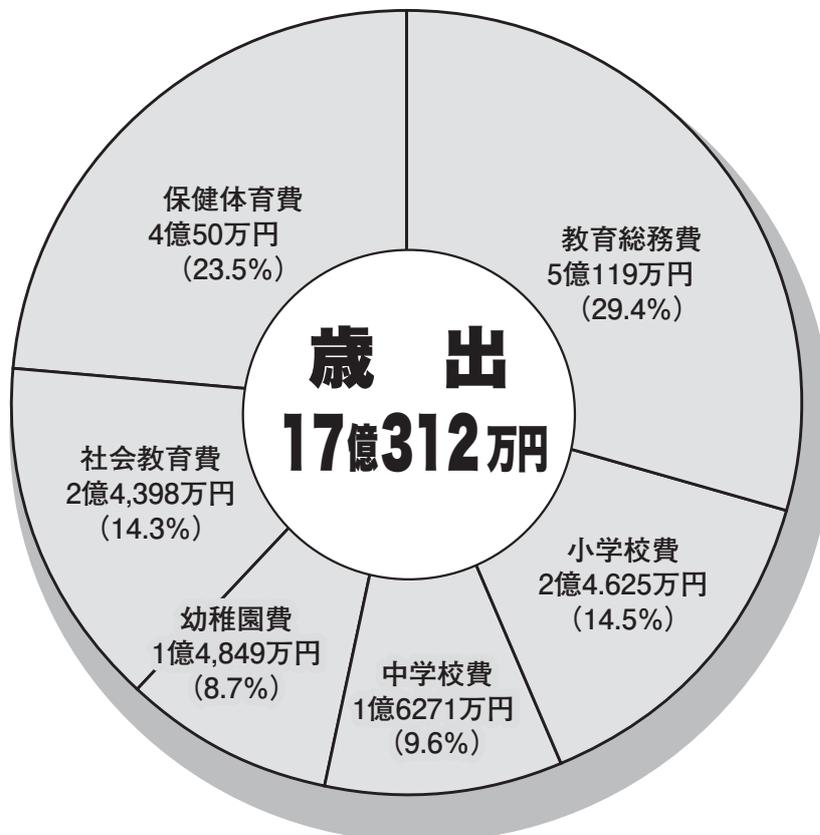


( )内は構成比  
端数処理により、各項目の計と合計欄は  
一致しない場合があります。

(7) 教育費歳出予算額の比較 (当初)

(単位：千円、%)

科 目	令和6年度予算額	構成比	令和5年度予算額	構成比	比較増減
教育総務費	501,187	29.4	498,678	24.0	2,509
小学校費	246,254	14.5	458,847	22.0	▲212,593
中学校費	162,710	9.5	152,062	7.3	▲10,648
幼稚園費	148,485	8.7	133,432	6.4	▲15,053
社会教育費	243,982	14.3	414,128	19.9	▲170,146
保健体育費	400,504	23.5	425,246	20.4	▲24,742
合 計	1,703,122	100.0	2,082,393	100.0	▲379,271



( )内は構成比  
端数処理により、各項目の計と合計欄は  
一致しない場合があります。



# 3 学 校 教 育



### 3. 学校教育

#### (1) 学校教育施設概要

(単位：㎡)

学校・園名	保有面積		保有面積			
	校(園)舎	体育館	校(園)舎敷地	運動場	その他	計
猪名川小学校	5,405	906	13,141	13,116	2,080	28,337
楊津小学校	2,608	640	3,442	3,469	2,077	8,988
大島小学校	2,855	644	4,925	7,170	3,399	15,494
松尾台小学校	5,793	984	10,179	8,585	1,610	20,374
白金小学校	6,217	1,051	16,890	11,238	1,874	30,002
つつじが丘小学校	5,914	1,281	10,284	5,983	3,288	19,555
猪名川中学校	8,531	1,655	22,401	13,695	1,896	37,992
清陵中学校	6,048	974	15,500	13,488	7,872	36,860
猪名川幼稚園	630		1,031	1,043	627	2,701
六瀬幼稚園	700		1,570	1,120		2,690

施設名	施設概要	住所	電話	開設年	備考
学校給食センター	敷地面積8,526.69㎡ 調理能力3,900食	北田原字寺ノ前438番地	072-766-0219	昭和42年	

## (2) 学校・園一覧

(令和6年5月1日現在)

学校・園名	所在地 TEL・FAX	校(園)長	教頭等	教職員数	学級数	児童生徒 園児数	設置年月日 創立記念日
猪名川小学校	〒666-0243 柏梨田字イハノ谷11番地 TEL072-766-0014 FAX072-766-3369	万代典保	乾 和 典	33	15 (3)	311 (16)	明6.2.12 明6.10.1
楊津小学校	〒666-0225 木津字茶垣内11番地の3 TEL072-768-0010 FAX072-768-0872	潮田真知子	植原晶子	20	7 (2)	49 (3)	明6.11.14 明6.6.1
大島小学校	〒666-0215 島字賀島5番地 TEL072-769-0025 FAX072-769-0090	藤原友三郎	田中雄介	17	5 (1)	41 (3)	明6.11.14 明6.10.1
松尾台小学校	〒666-0261 松尾台2丁目3番地2 TEL072-766-1766 FAX072-766-6501	山田陽一	加谷浩基	33	14 (2)	251 (9)	昭53.4.1 昭53.1.23
白金小学校	〒666-0257 白金2丁目7番地 TEL072-766-7188 FAX072-766-7144	中川智子	稲田裕美	39	20 (4)	434 (17)	平5.4.1 平5.11.25
つつじが丘小学校	〒666-0245 つつじが丘1丁目45番地 TEL072-766-6667 FAX072-766-6668	曾谷祥介	中島知美	31	15 (2)	340 (12)	平10.4.1 平11.2.12
猪名川中学校	〒666-0257 白金1丁目65番地 TEL072-766-4000 FAX072-766-7181	松嶋利泰	川名達朗	54	19 (4)	569 (27)	平2.4.1 平2.4.22
清陵中学校	〒666-0242 原字尾鼻ヶ尾747番地 TEL072-766-0016 FAX072-766-2211	石田健一郎	辻 真佐美	38	12 (3)	294 (18)	令4.4.1
猪名川幼稚園	〒666-0251 若葉1丁目48番地1 TEL072-766-3899 FAX072-766-7557	中井亜紀	黒木敦子	12	3	50	昭24.7.15 昭24.10.1
六瀬幼稚園	〒666-0227 笹尾字加門田6番地 TEL072-768-0369 FAX072-768-2222	宇高敦子	繁澤淳子	6	3	18	平7.4.1 平7.11.22

( ) 内は特別支援学級在籍児童生徒数及び学級数内数表示



## (4) 児童・生徒・園児数等一覧

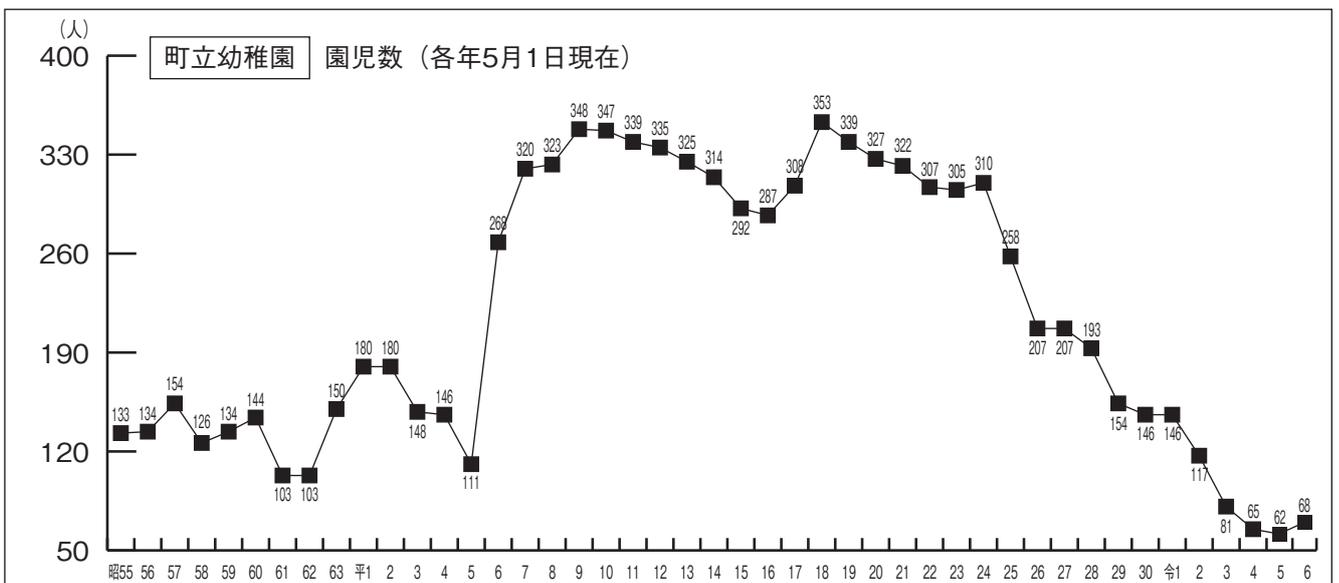
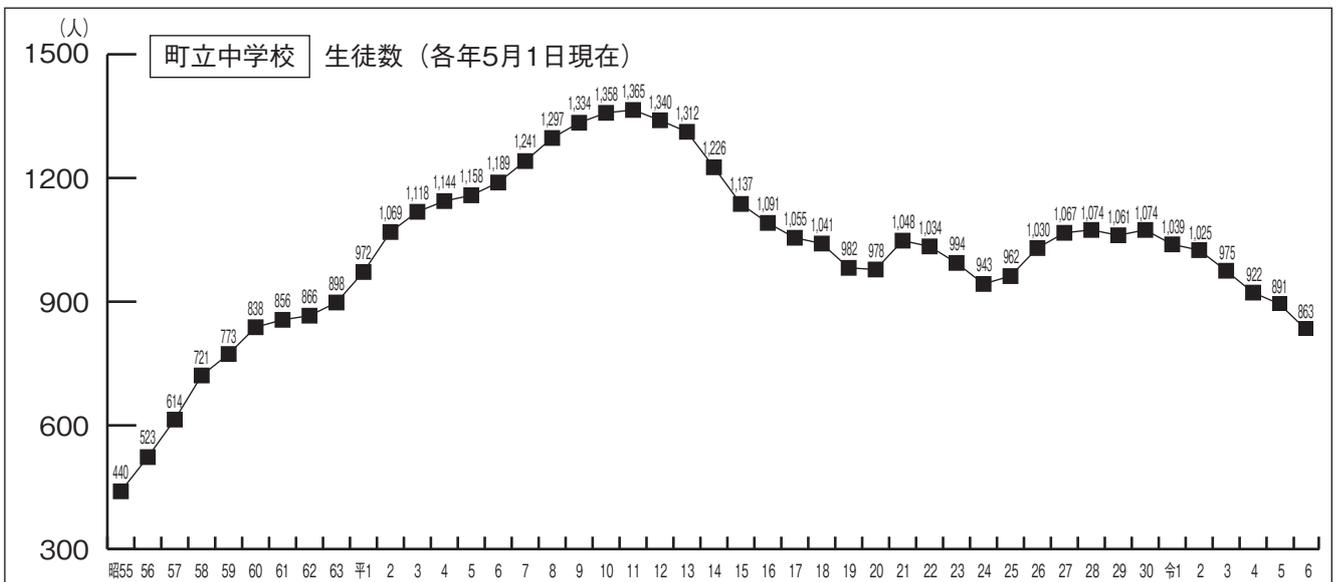
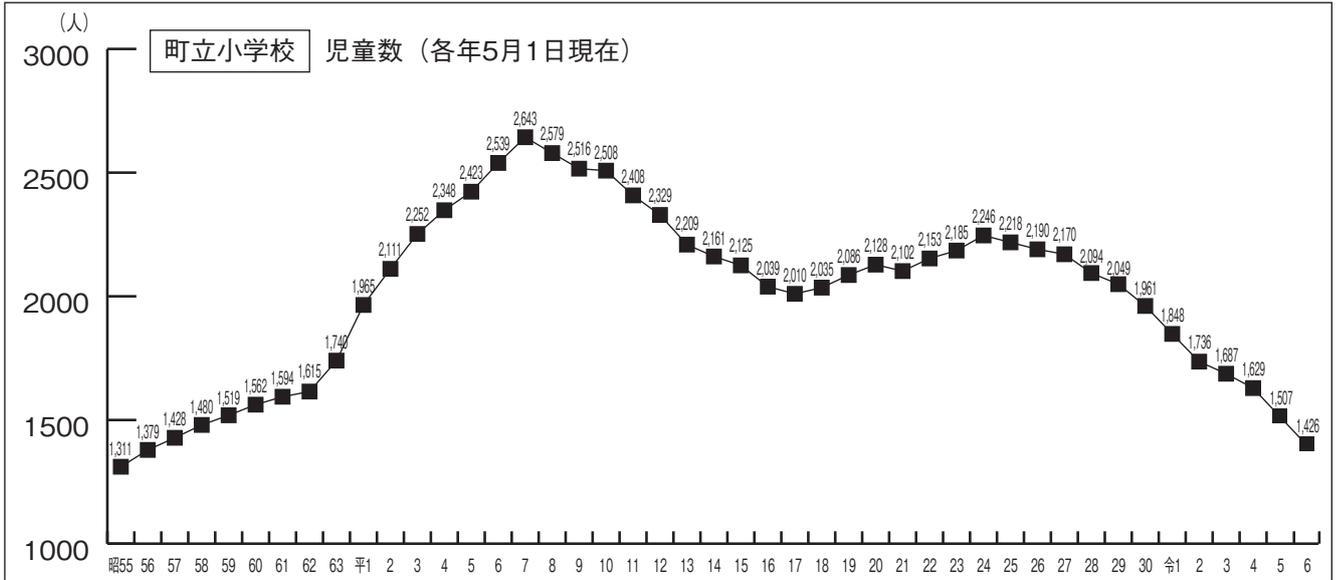
(令和6年5月1日現在)

学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
猪名川小学校	児童数	52	41	47	57	56	58	311
	(内支援)	3	3	2	2	5	1	16
	通常学級数	2	2	2	2	2	2	12
	特支学級数	知1 自2						3
楊津小学校	児童数	4	5	5	13	15	7	49
	(内支援)	1			2			3
	通常学級数	1	1		1	1	1	5
	特支学級数	自1 肢1						2
大島小学校	児童数	9	8	8	5	4	7	41
	(内支援)	1	1		1			3
	通常学級数	1	1		1		1	4
	特支学級数	自1						1
松尾台小学校	児童数	39	43	37	52	36	44	251
	(内支援)	3			1		5	9
	通常学級数	2	2	2	2	2	2	12
	特支学級数	知1 自1						2
白金小学校	児童数	64	59	82	75	71	83	434
	(内支援)	2	3	5	3		4	17
	通常学級数	2	2	3	3	3	3	16
	特支学級数	知1 自2 聴1						4
つつじが丘小学校	児童数	39	56	53	63	58	71	340
	(内支援)	1	2	2		7		12
	通常学級数	2	2	2	2	2	3	13
	特支学級数	自2						2
計	児童数	207	212	232	265	240	270	1,426
	(内支援)	11	9	9	9	12	10	60
	通常学級数単式	10	8	9	10	10	12	59
	通常学級数複式		2		1			3
	特支学級数	知3 自9 聴1 肢1						14

学校名	区分	1年	2年	3年	計
猪名川中学校	生徒数	177	198	194	569
	(内支援)	6	11	10	27
	通常学級数	5	5	5	15
	特支学級数	知1 自3			4
清陵中学校	生徒数	105	103	86	294
	(内支援)	6	6	6	18
	通常学級数	3	3	3	9
	特支学級数	知1 自2			3
計	生徒数	282	301	280	863
	(内支援)	12	17	16	45
	通常学級数	8	8	8	24
	特支学級数	知2 自5			7

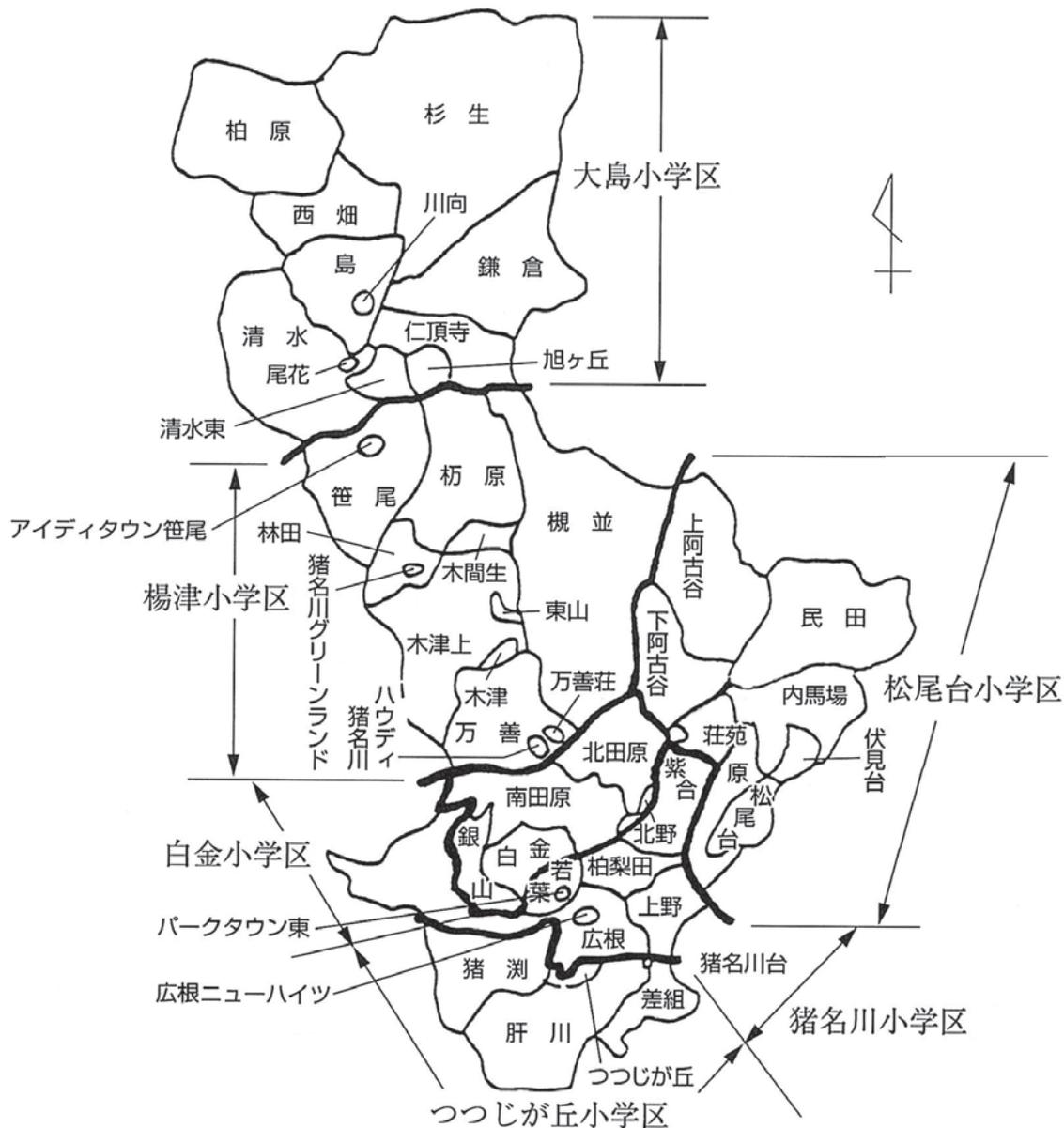
幼稚園名	区分	3歳	4歳	5歳	計
猪名川幼稚園	園児数	19	17	14	50
	学級数	1	1	1	3
六瀬幼稚園	園児数	4	13	1	18
	学級数	1	1	1	3
計	園児数	23	30	15	68
	学級数	2	2	2	6

(5) 児童・生徒・園児数の推移



注) 平成6年度から2年保育実施、令和5年度から3年保育実施

(6) 町立学校・園の学区



学校・園	学区
猪名川小学校	紫合（北裏、墓ノ尾の小字を除く）、柏梨田、上野、広根、若葉
楊津小学校	万善、槻並、木津、木間生、柘原、林田、笹尾（小規模特認校：町学区全域）
大島小学校	清水、清水東、仁頂寺、島、鎌倉、杉生、西畑、柏原、旭ヶ丘（小規模特認校：町学区全域）
松尾台小学校	原、内馬場、松尾台、伏見台、民田、上阿古谷、下阿古谷、荘苑
白金小学校	北田原、南田原、北野、紫合（北裏、墓ノ尾の小字のみ）、銀山、白金
つつじが丘小学校	猪淵、肝川、差組、猪名川台、つつじが丘
猪名川中学校	猪名川小学区、白金小学区、つつじが丘小学区
清陵中学校	大島小学区、楊津小学区、松尾台小学区（特定地域選択制：猪名川中学区）
猪名川幼稚園	猪名川小学区、白金小学区、つつじが丘小学区
六瀬幼稚園	楊津小学区、大島小学区、松尾台小学区

小規模特認校・・・特色ある教育を推進している楊津小学校と大島小学校は学区外からの就学が可能。

特定地域選択制・・・特定地域（猪名川中学区）の生徒は清陵中学校への入学が可能。

(7) 教職員研修一覧

	研修会名	目的	対象者		研修会名	目的	対象者	
定例会	校園長会	・通知、通達及び学校・園運営上の諸問題の協議と共通理解を図る。	校長 園長	課題別研修会	学校生活支援 教員研修会	・通級指導教室に向けての体制整備と運営上の共通理解を図る。 ・学校生活支援教員の指導力の向上を図る。	学校生活支援 教員	
	教頭・副主幹 等合同会		教頭・主幹 副主幹等		特別支援教育 支援員研修会	・支援員としての心構えを学ぶとともに、特別な配慮が必要な子どもたちに適切な支援が行える指導力の向上を図る。	幼・小・中の 特別支援教育 支援員	
経験年別 研修会	初任者研修会	・教師としての心構え、実践的指導力と使命感を養う。 ・授業研究を通して指導力の向上を図る。	初任者		主幹教諭研修 会	・主幹教諭としての役割の充実を図る。	1・2年目主 幹教諭  全主幹教諭	
	臨時的任用教 員研修会	・授業力、学級経営、生徒指導等の実践的指導力と心構えを養うとともに、教員としての資質の向上を図る。	講師（教職） 経験2年未満 及び校園長が 必要と認める 臨時的任用教 員		ICT活用研修 会	・ICT機器の効果的な活用方法について理解を深めるとともに、ICTを活用した授業づくりの充実を図る。	一般教職員等	
課題別 研修 会	猪名川の 教育オープン セミナー	・教職員が特別支援教育について自己研さんを図れるよう、研修の機会を設定するとともに、保護者や地域住民に対しても特別支援教育の理解、啓発を図る。	教職員 保護者 地域住民等		情報セキュリ ティ研修会	・町情報セキュリティポリシーについて周知徹底を図るとともに、教職員の情報セキュリティの意識の高揚を図る。	一般教職員等	
	特別支援教育 担当者等研修 会	・児童生徒個々の障がいについての理解を深め、個に応じた教育の充実を図る。	特別支援学級 担任 特別支援教育 担当者等		教育支援セン ター研修講座	・当面する教育課題について研修を深め、個々の教育力の向上を目指す。	希望する幼・ 小・中学校園 教職員	
	人権教育担当 者等研修会	・各校の人権教育の充実を図る。	人権教育担当 者等		学校経営研究 会	・学校経営についての研究を深め、次代の担い手を育成する。	校長が推薦す る者	
	小学校英語指 導力向上研修 会	・ALTの効果的な活用について研修し、英語教育の充実を図る。 ・英語の教科化に向けて、小学校教員の英語指導力の向上を図る。	外国語活動担 当、外国語専 科、希望者		学力向上研修 会	・学力向上の推進に向けて研修を深めるとともに、各校における学力向上の更なる充実に資する。	各中学校から 学力向上推進 リーダー1名	
	図書館教育研 修会	・学校図書館を活用した学習の充実を図る。	図書館教育担 当者 学校図書館司 書・支援員		幼稚園教育 研修会	幼児教育研修 会	・保育内容の工夫・改善について研修し、指導力の向上を図る。	町内幼稚園教 員・保育所保 育士
	学校図書館司 書・支援員研 修会	・学校図書館を活用した学習の充実を図る。	図書館司書・ 支援員			町内幼稚園教 育研究会と連 携した研修会	・教育課程の工夫、保育内容の改善・向上のための研修を自主的に推進し、指導力の向上を図る。 ・特別支援教育に係る情報交換を行い、指導の充実を図る。	幼稚園
	普通救命講習 会	・心肺蘇生法・AED使用法等の救命技能を習得する。	3か年間で順 次受講					
	特別支援教育 コーディネー ター研修会	・特別支援教育推進体制を整備し、指導の充実を図る。	特別支援教育 コーディネー ター					
	スクールアシ スタント研修 会	・通常の学級における児童生徒一人一人の教育的ニーズに合った支援の充実を図る。	スクールアシ スタント					

【その他の行事及び町教育委員会主催の会議等】

	会 議 名	目 的	対 象 者
加配 教 員	生徒指導担当教員	・指導上の課題と改善・充実の方法を明確にするとともに、加配教員による指導の充実を図る。	推進教員 (担当教員)
	不登校担当教員		
	学校生活支援教員		
推 進 事 業	特色ある学校づくり・幼小中連携推進事業	・「猪名川町教育基本計画」の中の学校教育に係る施策の重点目標達成に向けて具体的な取組を推進する。	各保・幼・小・中学校
	福祉教育協力校	・福祉教育の推進	各小・中学校
連 合 行 事	学校運営協議会連絡会	・学校運営協議会の総合的な連絡調整及び情報共有と資質向上を図る	
	小学校連合図工展	・各学校・幼稚園の学習成果の発表と交流 (※小学校連合音楽会は中止)	全小学校
	中学校書写・美術・合同作品展		全中学校
	中学校理科自由研究作品展		全中学校
	幼稚園合同絵画展		全幼稚園
なかよし会 (幼・保交流保育)	全幼稚園・保育園		
国 際 交 流	中学生国際交流推進事業	・姉妹都市としての交流活動を通して、異文化理解と国際的視野の拡大を図る ※令和4年度より、姉妹都市派遣は実施せず、いなほう English salonとして交流活動を実施。	小学5年・6年 中学1～3年
不 登 校 対 策 事 業	不登校対策協議会	・本町の学校教育における大きな課題である不登校について、学校・園の代表や担当者が各校の不登校の現状を交流するとともに、不登校対策について、協議を行う。また、講師を招へいして研修を深める。	小・中生指担当校長、幼稚園担当園長、不登校担当者、養教代表、学校教育課、支援センター所長、学校教育指導員
い じ め 対 策 事 業	いじめ対応猪名川町ネットワーク会議	・いじめ相談に関する体制等について共通理解を図るとともに、いじめ問題の迅速な解決に向けた協力体制を構築し、各学校におけるいじめ問題への取組の一層の充実を図る。	小・中生指担当校長・教頭・生指担、猪名高生指担、猪名川甲英高等学院指担、学校教育課、支援センター所長、学校教育指導員、こども課、SC、SSW、生活安全課
	スクールソーシャルワーカー・コーディネーター研修会	・いじめをはじめ、子どもが直面する様々な問題の解決に向けSSWとの連携体制を確立するため、担当者理解促進を図る。	小・中学校SSWコーディネーター

(8) 教育支援センター研修計画

<b>1. 研修</b>			<b>4. 不登校対策</b>		
教育支援センター研修講座	<b>【A 教育支援センター研修講座】</b>		(目的) 様々な理由で「学校に行きづらい」と感じている児童生徒に対して、学校とは異なる雰囲気の中で小集団による体験学習及び学力保障を通して、新たな人間関係を築き自らの存在意義を感じ、新たな生活への意欲を高めることで社会的な自立の育成をめざす。		
		研修内容			
	第1回	8月 授業力向上に関する研修			
	第2回	8月 生徒支援に関する研修			
研修会	<b>【B 臨時的任用教員研修会】</b>		<b>【A 教育支援センター「STEPいながわ」の運営】</b>		
		研修内容	(1) 入室対象者	町内在住の小・中学生 (本人・保護者が入室を希望し、猪名川町教育委員会が認めた者)	
	8月	教師の資質・能力向上に関する研修	(2) 開室日時	月曜日～金曜日 9:00～15:00 (原則として) *但し、夏休みなどの長期休業日や祝日は除く。また、通室日や通室時間については、個々の子どもの状態に応じ、相談の上、決定する。	
	<b>【C 主幹教諭研修会】</b>		(3) 活動内容	個別及び集団活動、自主学習、体験活動、教育相談員による心理的ケア等	
	8月	主幹教諭に期待すること	(4) 通室方法	車・自転車・徒歩・公共交通機関など、保護者の責任の下で通室する。	
	研修内容	(5) 入室手続き	学校を經由して申し込む。		
1月	教育の今日的課題について				
<b>2. 調査研究</b>			<b>【B 教育支援センター「STEPいながわ」の通室生の指導】</b>		
(目的) 本町教育充実のために各種調査・研究を進める。			開室日	月曜日～金曜日 9:00～15:00 (祝日及び長期休業日を除く)	
<b>【A 研究(研修)機関との共同研究】</b>			指導員	2名	
(1) 兵庫県内教育研究所連盟の協議会・研究会に参加			活動	午前：小集団での学習活動、体験活動 午後：個別の活動	
(2) 阪神地区教育研究所協議会の共同研究に参加			<b>【C 不登校傾向児童生徒の支援】</b>		
(3) 県立但馬やまびこの郷等が主催する不登校に関する協議会・研究会に参加			「STEPいながわ」に通室できない不登校の子どもへの支援を学校と連携しながら進める。		
<b>【B 校内研究の支援】</b>			・町生徒指導担当者や不登校対策協議会等での学校との情報共有		
町立の幼稚園2園、小学校6校、中学校2校の校内研究の交流と支援			・「STEPいながわ」指導員の学校派遣		
<b>【C 教育資料・情報の収集・提供】</b>			・「STEPいながわ」における定期テスト等の実施		
(1) 教育資料(書籍、新聞、雑誌、研究紀要、冊子)の収集と提供			<b>【D 不登校生の学習保障事業アナザー・ストーリー(AS)<sup>アス</sup>】</b>		
(2) 教科書展示(法定展示期間 6月)			様々な理由で「学校に行きづらい」と感じている中学生を対象とした、eラーニング教材を利用した学習支援の仕組み。ASアドバイザーが生徒の学習状況を見ながらサポートする。		
・教科書の法定展示場は川西市であるが、町教職員や町民の便宜のために展示する。					
・常時、各社の教科書を保存し、広く利用に供する。					
<b>3. 教育相談</b>					
(目的) 幼児・児童・生徒の心身の健全な発達を支援するため、町内在住の保育園・幼稚園、小・中・高等学校に在籍する幼児・児童・生徒及びその保護者を対象に専門の相談員(臨床心理士等)による相談を行い、家庭・学校・園と協力しながら幼児・児童・生徒の健全育成にあたる。					
<b>【A 面接相談】</b>					
・予約により、臨床心理士によるカウンセリングを行う。					
・火曜日～金曜日 9:00～17:00					
<b>【B 電話相談】</b>					
・センター職員による電話相談					
・月曜日～金曜日 9:00～17:00					

## (9) 学校給食

本町における学校給食は、昭和42年5月に柏梨田地内においてセンター方式の共同調理場を開設し、栄養バランスのとれた食事を提供することにより、健康の保持増進や体力の向上に寄与するため、幼稚園から中学校まで完全給食を開始。

その後、住宅開発が進み急速な児童生徒数の増加により、昭和57年4月に現在の北田原地内に移転整備を実施。さらに、平成26年9月には、安全性の向上・食環境への対応等の課題や、住民の期待に対応した新センターの施設整備を行い「安全・安心でおいしい学校給食の実現」に努めている。

新センターでは食物アレルギー対応調理室を設け、一人でも多くの食物アレルギーを有する子どもたちが学校生活を円滑に送れるようアレルギー対応学校給食の提供を実施。

共同調理場方式（センター方式）で実施（令和6年5月1日現在）

区 分	児童・生徒・園児数	実施日数	給食費 月額	実施校数
小 学 校	1,426人	191回	4,250円 (R5年度～段階的無償化)	6校
中 学 校	863人	194回	4,850円	2校
幼 稚 園	68人	4、5歳児172回 3歳児154回	3,520円（5歳児） 3,470円（3、4歳児） (R2年度～完全無償化)	2園
合 計	2,357人			

## (10) 就学援助制度

### ・就学援助費

経済的な理由で、町立小・中学校に就学する児童・生徒の学用品などの支払いが困難な状況にある保護者の方に対して、その費用の一部を援助しています。

### ・特別支援教育就学奨励費

町立小・中学校の特別支援学級で学ぶ児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減することを目的に世帯の収入額に応じて必要な経費の一部を援助しています。

## (11) 奨学金制度

奨学金については、経済的理由により就学や留学が困難な生徒に教育の機会均等を図り人材の育英に努めるとともに、本町への定住を促進することを目的として平成29年1月に制度の見直しを実施し、従来どおり高校等、大学等に就学する生徒及び海外留学生に対して無利子の貸付を継承しつつ、町内から高校等への通学費用に対する貸付、費用負担前の貸付や返還時に町内在住等の場合の減額制度を創設した。

- 入学費貸付金 30万円/年を限度とし、入学前に必要な費用の額
- 就学費貸付金 30万円/年を限度とし、就学に必要な費用の額
- 通学費貸付金 30万円/年を限度とし、町内から高校等に通学するのに必要な費用の額
- 留学費貸付金 50万円/回を限度とし、留学に必要な費用の額

# 4 生涯學習



#### 4. 生涯学習

##### (1) 社会教育事業一覧

	事業名	目的		事業名	目的
社会教育関係	社会教育関係団体の活動支援	PTA連合会等の社会教育関係団体活動の支援を図る。	芸術文化関係	文化公演 (自主公演)	住民に舞台芸術や講演会の鑑賞機会を提供し、文化芸術の意識の高揚を図る。
	文化財調査	町内にある貴重な文化財を調査し、保護する。		図書館関係	図書館運営
文化財関係	多田銀銅山遺跡調査	多田銀銅山遺跡銀山地区を中心として遺跡を調査し、今後の保護活用に供する。	図書館関係		図書館主催事業
	文化財保護強調月間	文化財保護と文化財愛護思想の啓発			
	文化財保護管理	国・県・町指定文化財の保護管理			
	ふるさと館事業	歴史・民俗資料等の展示、観光産業の紹介、住民のふれあいの場とし、ふるさとづくりの拠点とする。	公民館関係	公民館各種講座	公民館活動による仲間づくりの推進。教養・技能を高め、文化の向上を図る。
	多田銀銅山悠久の館事業	多田銀銅山の中心として栄えた銀山地区(旧銀山町)の歴史について、資料等により紹介し、来訪者の交流の拠点とする。		リバグレス川猪名川	生涯学習カレッジの実施
	多田銀銅山悠久広場管理事業	近代遺産の堀家製錬所跡で地上に残存しているレンガ構造物を中心として、整備。鉦山の歴史を「学習する場」として、来場者に供する。		貸館事業	団体・グループ活動の場、人々のつどいの場として公民館を提供していく。
	静思館運営管理事業	国登録有形文化財である建物の維持・管理。昭和初期の生活様式や文化が学べ、来館者に癒しの場を供する。		その他	放課後子ども室
青少年指導員活動	次代を担う青少年の犯罪・非行防止を図るためパトロール等を中心に活動。	土曜日の活動	多様な経験や技能を持つ地域の人材・企業等の豊かな社会教育資源を活用して、体系的・継続的なプログラムを実施し、子どもたちにとってより豊かで有意義な土曜日等の教育活動を実現する。		
青少年健全育成推進会議	青少年の健全育成のために、地域をあげての推進活動を展開。青少年フォーラム等を開催。	貸館事業	住民の健康増進と余暇の有効利用を図るため文化体育館を提供していく。		
青少年関係(子ども課)	ほたるの夕べ	自然を活かした住民相互のふれあい・交流の場づくりと自然保護啓発及び青少年健全育成に寄与し、地域活性化につなげる。			
	二十歳のつどい	二十歳になったお祝いと社会人としての自覚を促す。			
	ふるさといながわ再発見事業(子どもいきいきクラブ)	子どもたちに環境保全、野外活動、地域とのふれあい等の体験を通じた健全育成の場を提供するとともに住民相互の親睦を図る。			

## (2) 社会教育施設概要

区分	施設名	施設概要	住所	TEL	開設年	備考
社会教育施設	文化体育館 (イナホール)	イナホール (1,034席) 小ホール (200席) 会議室 (100席)、リハーサル室 (67㎡)、控室2室、更衣室 (シャワー室) 2室	白金1丁目 74番地24	766-7400	H3年9月	
	図書館	開架室 (1,380㎡) 談話室 (40㎡) コミュニケーション広場 (330㎡) 印刷・製本室 (15㎡)	白金1丁目 74番地16	766-3238	H8年3月	公民館と併設
	中央公民館	展示ギャラリー (151㎡) 視聴覚ホール (150人収容) 音楽室 (23㎡) 工作室 (81㎡) ミーティングルーム (2室、70㎡) 会議室1 (70人収容) 会議室2 (50人収容) 和室 (10人収容)、保育室 (10人収容)	白金1丁目 74番地16	766-8432	H8年3月	図書館と併設
	日生公民館	図書室、大会議室 (200人収容)、会議室、和室	松尾台1丁目 2番地20	766-1421	S61年	日生連絡所と併設、センタービル2階
	ふるさと館	歴史民俗資料展示スペース180㎡、催し会場80㎡、創作室、作業棟、ゲートボール場、駐車場、公園	木津字 八十九番地の2	768-0389	S58年 S59年 H11年	
	多田銀銅山 悠久の館	展示・交流スペース (118.0㎡)	銀山字 長家前4番地の1	766-4800	H19年	
	多田銀銅山 悠久広場	敷地面積2,548㎡ (遺構展示ゾーン222㎡、多目的ゾーン1,561㎡、緑化法面765㎡)	銀山字 長家前8番地		H25年3月	
	静思館	敷地面積 2,505 ㎡ 建物面積 534 ㎡ (主屋面積 261 ㎡)	上野字 町廻22番地	766-0013	S59年	H16年に国登録有形文化財に登録
社会体育施設	文化体育館	バレー2面、バドミントン6面、卓球台13台	白金1丁目 74番地24	766-7400	H3年9月	
	うぐいす池公園 テニスコート	人工芝コート1面	松尾台2丁目 3番地1		H元年	H21年4月より指定管理
	登り尾公園 テニスコート	人工芝コート2面	白金2丁目 113番地49		H9年	H21年4月より指定管理
	B & G 海洋 センター	温水プール25m×7コース (水深120cm)、幼児用プール、ジャグジー有り	伏見台1丁目 1番地27	767-4100	H13年7月	H19年4月より指定管理
	スポーツセンター	多目的グラウンド (ソフトボール2面・サッカー2面・トラック300m・野球左翼92m・右翼110m) 15,330㎡、テニスコート 人工芝コート5面 3,430㎡、体育館 (アリーナ 891㎡・多目的室 225㎡ トレーニングルーム 105㎡・ミーティングルーム 45㎡)	万善字十貫 25番地の1	768-2277	S59年 S60年 H10年	H21年4月より指定管理
	つつじが丘 多目的広場	6,410㎡、トイレ	つつじが丘 2丁目40番地の1		H25年12月	

### (3) 文化財一覧

(令和6年6月現在)

#### 国指定

No.	区分	物件名	所在地	所有者又は管理者	指定年月日
1	建	戸隠神社本殿（肝川）	肝川字西ノ前136番地	肝川自治会	S54.5.21
2	史	多田銀銅山遺跡	銀山、広根	猪名川町	H27.10.7

#### 県指定

No.	区分	物件名	所在地	所有者又は管理者	指定年月日	
1	建	石造燈籠	木津字寺垣内8番地	天澤寺	S44.3.25	
2	建	八幡神社本殿（朽原）	朽原字田中廻り23番地	朽原自治会	S46.4.1	
3	建	八坂神社本殿（杉生）	杉生字宮ノ下1番地	杉生自治会	S46.4.1	
4	天	ネズ（ムロ）の大木	清水	個人	S63.3.22	
5	天	モッコクの大木	清水	個人	S63.3.22	
6	彫	木喰明満作木彫群 旧川辺郡中谷村・六瀬村所在	(14軀)	北田原字寺ノ前452番地	東光寺	H11.4.13
7	彫		(7軀)	上阿古谷字毘沙門8番地の3	毘沙門堂	H11.4.13
8	彫		(3軀)	万善字寺ノ下通29番地	天乳寺	H11.4.13
9	彫		(1軀)	万善	個人	H11.4.13
10	彫		(1軀)	木津	猪名川町	H11.4.13
11	民	三矢の儀式	民田	三矢の儀式保存会	R5.3.17	

## 町指定

No.	区分	物件名	所在地	所有者又は管理者	指定年月日
1	彫	薬師如来仏	北田原字寺ノ前452番地	東光寺	S48.3.5
2	彫	聖観世音菩薩像	北田原字寺ノ前452番地	東光寺	S48.3.5
3	彫	地藏菩薩像	北田原字寺ノ前452番地	東光寺	S48.3.5
4	書	木喰上人真筆(5点)	槻並	個人	S48.3.5
5	彫	薬師如来仏	清水字広瀬8番地	成仏寺	S48.3.5
6	彫	十一面観世音菩薩仏	原字桶川	了秀庵	S48.3.5
7	名	庭園	槻並	個人	S48.8.11
8	建	宝篋印塔	北田原字寺ノ前452番地	東光寺	S48.11.14
9	歴	銀山行政絵図面	銀山	個人	S48.11.14
10	歴	奉行高札(2枚)	銀山	個人	S48.11.14
11	天	ヒダリマキガヤ(2本)	柏原	個人	S63.2.5
12	天	ヒダリマキガヤ(14本)	柏原	個人	S63.2.5
13	天	ヒダリマキガヤ(2本)	柏原	個人	S63.2.5
14	民	杉生西畑の練り込み	杉生	杉生西畑練り込み保存会	H21.2.20
15	天	ムクノキ(1本)	清水	個人	H3.3.11
16	天	モミ(1本)	肝川観音堂横	肝川自治会	H3.3.11
17	民	柏原の練り込み	柏原	柏原練り込み保存会	H5.1.13
18	天	多田銀銅山大露頭	銀山	個人	H22.3.23
19	建	太刀脇神社本殿(柏梨田)	柏梨田字ヲカンゾ12番地	柏梨田自治会	H23.3.22
20	建	金山彦神社本殿(銀山)	銀山字瀬戸1番地	銀山自治会	H23.4.28
21	建	高皇産神社本殿(北田原)	北田原字上山31番地	北田原自治会	H24.4.24
22	建	春日神社本殿(島)	島字中ノ町19番地の1	島自治会	H24.4.24

## 国登録

No.	区分	物件名	所在地	所有者又は管理者	指定年月日
1	建	静思館(旧富田家住宅)	上野字町廻22番地	猪名川町	H16.6.24
2	建	仁部家住宅	上阿古谷	個人	H20.5.7

※建=建造物 天=天然記念物 彫=彫刻  
 書=書跡 歴=歴史資料 民=民俗文化財  
 名=名勝地 史=史跡

丹波篠山市





## 5 各種委員団体



## 5. 各種委員・団体代表

### (1) 社会教育委員

(令和6年5月現在)

役 職	氏 名
議 長	赤 尾 勝 己
副 議 長	竹 部 知 佳
委 員	久 保 宗 一
委 員	畑 田 美 和 子
委 員	田 中 達 也
委 員	多 田 千 景
委 員	野 路 志 保 美
委 員	福 井 和 弘

任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日

### (2) 文化財審議委員会委員

(令和6年4月現在)

役 職	氏 名
委 員	藤 原 学
委 員	黒 田 龍 二
委 員	永 井 美 由 紀
委 員	松 下 正 和
委 員	西 尾 嘉 美

任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日

### (3) 多田銀銅山遺跡保存活用委員会委員

(令和6年7月現在)

役 職	氏 名
委 員 長	禰 宜 田 佳 男
副 委 員 長	福 井 亘
委 員	中 西 哲 也
委 員	小 山 倫 史
委 員	内 田 和 伸
委 員	橋 本 光 彦
委 員	橋 本 文 彦
委 員	山 田 陽 一

任期 令和6年4月1日～令和8年3月31日

### (4) 図書館協議会委員

(令和6年5月現在)

役 職	氏 名
委 員 長	卯 滝 清 春
副 委 員 長	輪 島 春 海
委 員	青 木 朋 子
委 員	野 路 志 保 美
委 員	潮 田 真 知 子

任期 令和6年4月1日～令和9年3月31日

### (5) 学校給食センター運営委員会委員

(令和6年6月現在)

氏 名	所 属
中 野 佳 織	やないづっこサポーターズ
仁 田 原 絵 美	大 島 小 学 校 P T A
遊 津 麻 奈 美	つつじが丘小学校PTA
番 美 穂	猪名川中学校保護者会
万 代 典 保	猪 名 川 小 学 校 長
山 田 陽 一	松 尾 台 小 学 校 長
中 川 智 子	白 金 小 学 校 長
石 田 健 一 郎	清 陵 中 学 校 長
宇 高 敦 子	六 瀬 幼 稚 園
田 上 久 樹	川 西 市 医 師 会
藺 慎 也	川 西 市 歯 科 医 師 会
須 藤 章	伊 丹 健 康 福 祉 事 務 所
西 内 温 子	大 島 小 学 校
谷 本 好 美	つ つ じ が 丘 小 学 校
川 名 節 子	清 陵 中 学 校

任期 令和6年6月1日～令和7年5月31日

### (6) 社会教育関係団体代表

(令和6年6月現在)

団体名	代 表 者	加盟団体数	会員数
PTA連合会	田 中 達 也	6	1,607
文化協会	辻 口 広 美	21	80
公民館登録グループ連絡協議会	河 邊 眞 人	45	684





---

## 令和6年度「教育要覧」

編集・発行 猪名川町教育委員会  
兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1  
TEL.072-766-6000

---